

火の魂カンパニーで働く皆さんいつも本当にありがとう。

4月になり新年度を迎え新たな生活が始まった人も多いかと思います。

弊社も新入社員を迎え入れ、今年度も新業態や新規事業を立ち上げ挑戦と成長の1年にしていきたいと思います。それと先月の手紙で「からあげ本舗のアゲアゲアワード」の結果ですが、悔しくも3位という結果でした。結果は3位でしたが、千葉の会場まで多くの人が応援に駆けつけてくれ、火の魂の絆が深まる1日となり、私の中では全国1位の感動と感謝の1日になりました。アゲアゲアワードに携わってくださったスタッフの皆様、そして現地まで応援に来てくれたスタッフの皆さん本当にありがとうございました。

さて今月の社長からの手紙は、新年度1回目の手紙ということで、新入社員や迎え入れた先輩社員に向けて「人間力の成長」について書いてみたいと思う。

現在、世の中ではAIやロボットの開発が進み、人の仕事が激減している。

特にIT業界やインターネット業界では、人員削減を進める大手企業が急激に増えている。なぜ、伸び盛りであったIT業界やインターネット業界が人員を減らしているのか？それはコロナ禍でリモートワークやインターネット通販などの業界が爆発的に伸び、非接触での生活を余儀なくされた社会環境があったからです。そしてコロナ禍が収束を迎え、リモートワークやインターネットの需要よりも、当然のごとく対面の仕事が一気に増えIT業界はコロナ禍よりも、これからの数年間は縮小していくのは当たり前の流れです。

私はいつの時代でも、ITやインターネットという文明が進化しても、変わらず必要とされることや、人にしかできない仕事があると考えています。人は人とコミュニケーションとり、チームや組織で力を合わせるということは、人間にしかできないことであり、この人間力がAIやロボットには絶対に真似ができず、唯一『失われない仕事』あると考えている。新入社員や先輩社員に伝えたいことは、これからの時代に一番大切なスキルは「人間力の向上」であり、人間性を磨くことが、社会が大きく変わろうとも、必要とされるスキルであることを良く理解してほしい。人間力を磨く方法は「心の成長痛」を感じる仕事に取り組むこと、具体的に言うと責任のあるポジションや責任のある仕事をする。

誰かが責任を取ってくれる仕事では、緊張感もなく安心感があり、心の成長痛は感じない。これでは、人間力は身につかない、これは筋トレと同じで、筋肉に負荷がかかり、筋肉痛になるくらいのトレーニングであれば、筋肉は成長するのと同じです。人間力を高めるトレーニングは、今までにやったことのないポジションや役割にチャレンジすることです。アルバイトの皆さんであれば、麵場を初めてやるときは、心の成長痛を感じるだろうし、社員の皆さんなら時間帯での責任者のポジションを行うときは、不安や恐れなどという心の成長を感じるだろう。私も新規出店は常に心の成長痛を激しく感じている。

これからの時代に勝てる人は、心の成長痛に挑み「人間力を向上させ続ける人」です。

二歩進んで一歩下がるペースでも構わない、人としての成長を仲間と共に、互いを支えながら、心の繋がりが強い組織やチームでありたいと私は思う。